

**日本学術会議 循環経済を活かし自然再興と調和する
炭素中立社会への移行に関する検討委員会（第 26 期・第 4 回） 議事要旨**

1. 日 時 令和 6 年 9 月 19 日（木）13:00～15:00

2. 会 場 オンライン開催（Zoom）

3. 出欠（敬称略）

出席：城山英明、土井元章、北川尚美、岸本康夫、三枝信子、鈴木朋子、森口祐一、
辻佳子、野口和彦、橋爪真弘、橋本禪、松八重一代、松方正彦

欠席：大塚直、北島薫

事務局：新田浩史、齊藤美穂、佐藤有純

4. 議 論

1) 第 3 回委員会の議事要旨確認

森口委員長より前回議事録要旨の確認がなされ承認された。

2) 話題提供：化学工学分野の取り組み

辻委員、北川委員、松方委員から、資料 2 を用いた話題提供が行われた。

質疑応答では、地域での活動の課題や循環の大切さ、日本独自のサプライチェーンの問題、循環経済と生物多様性との共生の課題、鉄鋼と化学で連携等について意見が交換され、第一次から三次までの連携や動脈・静脈の合体の必要性や CN 施策の進め方等が議論された。

3) 第 3 回までの意見に基づく論点整理

森口委員長から現時点までの論点・発言の整理案が資料 3 として紹介された

4) 意思の表出に向けたまとめ方の方向性

野口幹事から、資料 4 を用いて提言の構成の一次案が紹介され、提言軸の必要性や提言事項のあり方について議論された。

5) 今後の進め方（参考人意見聴取、日本学術会議内の連携、行事開催等）

次回は、10 月 29 日の 10:00 から 12:00 に開催することとなった。

5. 資 料

資料 1：第 26 期循環経済を活かし自然再興と調和する炭素中立社会への移行に関する検討委員会第 3 回議事要旨

資料 2：化学工学分野の取り組み

資料 3：第 3 回委員会までの委員からの意見等に基づく論点整理

資料 4：委員会の要点案(野口幹事作成)

資料 5：委員会の今後の進め方

参考資料 1：第 3 回委員会資料 4（野口幹事作成）再掲

参考資料 2：IPCC-IPBES 報告の抜粋